



MieMu

みえむ

三重県総合博物館
MieMu: Mie Prefectural Museum, Japan

Stegodon miensis

2018 Annual schedule



オキナエビス類 3 種 (金丸コレクションより)

第19回企画展

知ってる貝！見てみる貝！貝のヒミツ

4月14日(土)～6月17日(日)

貝は、食べるだけでなく、日常道具や美しさを活かした装飾品のほか、あそびの道具としても利用されてきました。また、三重県は真珠やアワビ、カキ、ハマグリなど全国有数の生産地でもあり、私たちに豊かな恵みを与えてくれます。今回は、くらしの中にある貝にスポットをあて、貝の多様性、利用する人々の知恵、背景となる貝のすがたや生態などに関わる展示を行い、思わずだれかに話したくなる貝の世界を紹介します。

【料金】※()内は団体料金
一般：800円(640円) 学生：480円(380円)

基本展示とのセット観覧券
一般セット券：1,040円(830円)
学生セット券：620円(490円)
こども無料(高校生以下)



明治から昭和のおもちゃ 日本玩具博物館蔵

第20回企画展

おもちゃ大好き！ ～郷土玩具とおもちゃの歴史～

7月7日(土)～9月2日(日)

今も昔も子どもたちの身近な存在であるおもちゃ。プリキやセルロイドからプラスチック素材への転換、電子・コンピュータの導入、戦争の時代を反映したものなど、おもちゃは時代とともに変化してきました。日本玩具博物館の日本屈指の玩具コレクションを中心に、明治から現代までの各時代のおもちゃ、伊勢地域をはじめとする各地の郷土玩具が大集合します。夏休みに子どもも大人も楽しんでいただける展覧会です。

【料金】※()内は団体料金
一般：900円(720円) 学生：540円(430円)

基本展示とのセット観覧券
一般セット券：1,120円(890円)
学生セット券：670円(530円)
こども無料(高校生以下)

第21回企画展

幕末維新を生きた旅の巨人 松浦武四郎

9月15日(土)～11月11日(日)

三重県松阪市出身で、幕末・維新期の激動の日本を見つめた男、松浦武四郎が生誕200年を迎えます。「北海道の名付け親」とよばれるように6回の北海道踏査を行い、北海道発展の基礎を築きました。北海道との関わりだけではなく、吉田松陰や木戸孝允、大久保利通をはじめとする幕末の志士・文人たちと幅広い交友を持ち、当代随一の情報収集家、古物収集家としての武四郎の知られざる魅力を紹介します。

【料金】※()内は団体料金
一般：800円(640円) 学生：480円(380円)

基本展示とのセット観覧券
一般セット券：1,040円(830円)
学生セット券：620円(490円)
こども無料(高校生以下)



松浦武四郎肖像写真
松浦武四郎記念館蔵

第22回企画展

くらしの道具 ～いま・むかし～ 特集“三重の伝統産業”

12月15日(土)～2019年2月17日(日)

くらしの道具の中には、現在では使われない懐かしいものもあります。長く丁寧に使われてきた道具からは、モノを大切に作る心、モノに込められた知恵や工夫が見てとれます。社会科で「昔の道具」を学習する小学生も、理解を深められる展覧会です。また、今回の特集コーナーでは、三重の伝統産業をとりあげ、くらしの中で育まれてきた技や、生活スタイルの変化に合わせたさまざまな取り組みも紹介します。

【料金】※()内は団体料金
一般：500円(400円) 学生：300円(240円)

基本展示とのセット観覧券
一般セット券：800円(640円)
学生セット券：480円(380円)
こども無料(高校生以下)

松阪もめんのトートバッグ
写真提供 松阪もめん手織りセンター

◆三重の実物図鑑 特集展示 ※観覧無料

三重の実物図鑑では主に人文・自然分野の収蔵品を展示しています。人文分野は資料保存のため定期的に展示替えを行います。

明治初期の三重のできごと ～明治維新150年企画～ 5月15日(火)～6月24日(日)

今年は明治維新 150 年を迎えます。1869(明治2)から1877(明治10)年頃には、廃藩置県が行われ、本格的に近代国家が形成されていきます。三重県内でも三重県の誕生など新しい体制づくりが推し進められる一方、地租改正反対一揆など国家を揺るがす大事件も勃発しました。このような県内で起こった当時の出来事を歴史的公文書などから紹介します。



暴動罹災調

三重の縄文時代 10月23日(火)～12月16日(日)

縄文時代の人々は、森や海の豊かな恵みを活かしたくらしをしていました。三重県には縄文時代の遺跡がおおよそ 1,050 か所あり、発掘調査では、縄文土器や竪穴住居など、大昔のくらしを知る手がかりが見つっています。三重県埋蔵文化財センター所蔵の考古資料の中から、装飾性の高い縄文土器をはじめ、縄文人の道具や食生活、お墓にまつわる出土品を紹介します。



石器 粥見井尻遺跡出土(松阪市)
三重県埋蔵文化財センター蔵

2019年新春企画 三重のイノシシたち 12月18日(火) ～2019年1月27日(日)

2019 年の干支である亥にちなんで、当館の収蔵資料から「イノシシ」に関連した資料を展示します。イノシシ科の動物の剥製標本のほか、「イノシシ」の名がつく植物や、狩りの絵画、関連する書籍など、自然から歴史・文化まで幅広い分野の資料を紹介します。「イノシシ」が、めでたい、親しみ深い動物になるかも？



猪狩図(富士巻猪狩図)(部分)

◆移動展示 ※観覧無料

※上記期間以外も収蔵品の展示を行っています。



ツキノワグマ

たんけん！はっけん！紀北町

2019年2月23日(土)・24日(日)

場所：紀北町東長島公民館(北牟婁郡紀北町東長島 915 番地2)

県内各地域で、県民の皆さまに三重の多様な自然と歴史・文化や MieMu の楽しみ方を知っていただくため、毎年移動展示を実施しています。今回は、紀北町で総合調査を行い、その成果を展示するとともに、紀北町とその周辺の自然と歴史を、ワークショップや講座を交えて紹介します。

利用案内 ●開館時間

交流創造エリア 午前9時～午後7時(無料)
展示エリア 平日：午前9時～午後5時
土・日・祝日：午前9時～午後7時(最終入場は、閉場30分前まで)
●休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始(12/29～1/3)、その他別途定める日
●観覧料
基本展示 一般510円(400円)、学生300円(240円)、高校生以下無料 ※()内は団体料金
企画展示 展覧会ごとに別途料金を定めます。詳しくは各展覧会のお知らせをご覧ください。
年間パスポート 一般1,640円 学生1,020円
＊学校の教育活動として県内の小・中・高・特別支援学校等の団体が観覧する場合、障害者手帳等をお持ちの方および付き添いの方1名の観覧は無料です。
＊毎月第3日曜日は家庭の日で、正規観覧料の2割引でご覧いただけます。

交通案内 ●津駅まで

【鉄道】名古屋から近鉄またはJRで約1時間、大阪から近鉄で約1時間30分
津駅(近鉄名古屋線、JR紀勢本線、伊勢鉄道)西口下車
●津駅(西口)から
【バス】三重交通/バス 総合文化センター行き約5分(「総合文化センター前」下車すぐ)
夢が丘団地行き約5分(「総合文化センター前」下車すぐ)
【徒歩】約25分
●お車で
【自動車/観光バス】伊勢自動車道「津IC」から約10分／伊勢自動車道「芸濃IC」から約15分
駐車場約1,400台 ＊総合文化センターと共用。思いやり駐車場あり。



MieMu | みえむ 三重県総合博物館
MieMu: Mie Prefectural Museum, Japan

三重県津市一身田上津部田3060 〒514-0061
3060 Isshinden-kouzubeta Tsu, Mie 514-0061, Japan
tel 059-228-2283 fax 059-229-8310 mail MieMu@pref.mie.jp
HP <http://www.bunka.pref.mie.lg.jp/MieMu/>
twitter @mie_pref_museum
facebook <https://www.facebook.com/mie.pref.museum>

	企画展示室 (3F)	三重の実物図鑑 (3F)	講 座	フィールドワーク
2018 4	第 19 回企画展 知ってる貝！ 見てみる貝！ 貝のヒミツ 4月14日(土)～6月17日(日) 4/15(日) ギャラリートーク 22(日) 貝がらを使った工作体験 29(日・祝) ワークショップ「貝のカラダを推理しよう」 30(月・振) 貝がらを使った工作体験		14(土) 基本展示スポットガイド 15(日) MieMuの日 // わくわくワークショップ 28(土) 館長と調べる三葉虫のひみつ	
5	5/3(木・祝) 県水産研究所出前講座 4(金・祝) 貝がらを使った工作体験 5(土・祝) 三重中・三重高による工作体験 6(日) 三重中・三重高による工作体験 12(土) 標本づくり講座「貝の玉手箱づくり」 13(日) ギャラリートーク 20(日) 講座「色鉛筆でネイチャーアート・貝」 27(日) ワークショップ「貝のカラダを推理しよう」	明治初期の 三重のできごと 5月15日(火)～ 6月24日(日)  三重県下項民暴動之事件	12(土) さんちゃんのお食事会 20(日) わくわくワークショップ「フィールドサインをさがしてみよう」 26(土) 学芸員フリートーク	5/19(土) 貝を探してみよう 
6	6/3(日) 貝がらを使った工作体験 9(土) 貝がらを使った工作体験 10(日) ワークショップ「貝のカラダを推理しよう」  世界最大級の巻貝アラフラオオニシ		岐阜県博物館交流企画 3(日) 岐阜県博物館講演会 9(土) 基本展示スポットガイド 17(日) わくわくワークショップ「葉っぱのこすりだし図鑑」	
7	第 20 回企画展 おもちゃ大好き！ ～郷土玩具とおもちゃの歴史～ 7月7日(土)～9月2日(日) 7/8(日) ギャラリートーク 14(土) 記念講演会		7(土) 学芸員フリートーク 14(土) さんちゃんのお食事会 15(日) わくわくワークショップ 	
8	8/18(土) ギャラリートーク  小学少年双六と伊勢玩具		11(土) 基本展示スポットガイド 19(日) 標本の名前を調べてみよう(平成30年度同定会) 25(土) 館長と調べる三葉虫のひみつ 26(日) わくわくワークショップ「オリジナル昆虫をつくろう」	
9	第 21 回企画展 幕末維新を生きた旅の巨人 松浦武四郎 9月15日(土)～11月11日(日) 9/16(日) ミニレクチャー＆ギャラリートーク 29(土) 三重県生涯学習センター×三重県総合博物館連携事業研究報告 松浦武四郎研究最新線 30(日) ミニレクチャー＆ギャラリートーク 10/14(日) ミニレクチャー＆ギャラリートーク 28(日) 記念講演会  武四郎と案内する樺太アイヌほか「北嶽奥余話」より松浦武四郎 記念館蔵		8(土) さんちゃんのお食事会 16(日) わくわくワークショップ 22(土) 学芸員フリートーク	23(日) 初さがしてみよう！磯の生物 
10	11/4(日) ミニレクチャー＆ギャラリートーク 11(日) 幕末維新を三重から語る武四郎鼎談	三重の縄文時代 10月23日(火)～ 12月16日(日)  縄文土器 新徳寺遺跡出土(多気町) 三重県埋蔵文化財センター蔵	13(土) 基本展示スポットガイド 20(土) おとなのためのコケ講座 21(日) わくわくワークショップ「どんぐり図鑑をつくろう」	
11			10(土) さんちゃんのお食事会 18(日) わくわくワークショップ 24(土) 学芸員フリートーク	10(土) 文化財探訪
12	第 22 回企画展 くらしの道具～いま・むかし～ 特集 “三重の伝統産業” 12月15日(土)～2月17日(日) 12/23(日・祝) ギャラリートーク 1/19(土) ギャラリートーク	2019 年新春企画 三重の イノシシたち 12月18日(火)～ 1月27日(日)  イノシシ	2(日) わくわくワークショップ「まっぼっくりでX'masツリーをつくろう」 8(土) 基本展示スポットガイド 16(日) 正月かざりをつくろう 22(土) 館長と調べる三葉虫のひみつ	2(日) 雲出川の石を調べよう 9(日) 身近な冬鳥を観察しよう
2019 1			12(土) さんちゃんのお食事会 20(日) わくわくワークショップ 26(土) 学芸員フリートーク	
2	2/2(土) ギャラリートーク  児童用机・腰掛け		9(土) 基本展示スポットガイド 17(日) わくわくワークショップ	移動展示 たんけん！はっけん！ 紀北町 2月23日(土) ・24日(日) 場所：紀北町東長島公民館 (北牟婁郡紀北町東長島 915 番地 2)
3			9(土) さんちゃんのお食事会 17(日) わくわくワークショップ「伊勢型紙でポストカードをつくろう」 23(土) 学芸員フリートーク	3(日) 尾鷲層群の化石をたずねて 10(日) 身近な冬鳥を観察しよう

※このほかにも、企画展関連イベント等を開催する予定です。また、企業や団体から協賛をいただき、基本展示観覧料が無料となり、各種イベントが盛りだくさんの「コーポレーション・デー」を開催します(不定期)。
開催日時等、最新の情報は、当館ホームページや SNS でご案内します。

さまざまな活動のご案内

当…当日受付 申…事前申込

講座など

- 基本展示スポットガイド** 当〈偶数月〉
数ある展示コーナーの中から、学芸員のおすすめ展示を解説します。誰が、どこを解説をするかは来てみてのお楽しみ。
日程：第2土曜日 14時から
- さんちゃんのお食事会** 当〈奇数月〉
オオサンショウウオのさんちゃんがエサを食べるところを観察しよう。
日程：第2土曜日 11時から
- わくわくワークショップ** 当
第3日曜日を中心に、どなたでも参加できるワークショップを行います。
- 学芸員フリートーク** 当
学芸員が知っているあんなこと、こんなこと。いろいろな話をします。
日程：5/26,7/7,9/22,11/24,1/26,3/23
13時30分から 定員：80名 対象：小学生以上
- 館長と調べる三葉虫のひみつ** 当
日程：4/28,8/25,12/22
13時30分から 定員：20名 対象：小学生以上

- 標本の名前を調べてみよう** 当
(平成30年度同定会)
日程：8/19 対象：小学生以上
- おとなのためのコケ講座** 申
日程：10/20 定員：10名 対象：一般(初心者向け)
- 正月かざりをつくろう** 申
日程：12/16 定員：15名 対象：小学生以上
(ただし小学3年生以下は保護者同伴の事)
※別途材料費必要。申し込みは別途要項をご覧ください。

フィールドワーク

- さがしてみよう！磯の生物** 申〈現地集合〉
日程：9/23 定員：20名 対象：小学生以上
 - 文化財探訪「松浦武四郎生家をたずねて」** 申〈現地集合〉
日程：11/10 定員：20名 対象：一般
 - 雲出川の石を調べよう** 申〈現地集合〉
日程：12/2 定員：30名 対象：小学生以上
 - 身近な冬鳥を観察しよう** 申〈現地集合〉
日程：12/9,3/10 定員：30名 対象：小学生以上
 - 尾鷲層群の化石をたずねて** 申〈現地集合〉
日程：2/3 定員：30名 対象：小学生以上
- ※フィールドワークへの小学生の参加は保護者同伴

【定員・申込み方法について】

現地集合：直接現地へお越しください。
当日受付：開始時間までに所定の場所へお集まりください。定員に達し次第、締切りといたします。
事前申込：開催日の2ヶ月前から3週間前(必着)の期間に往復はがきまたは電子申請でお申込みください。
※電子申請は、当館ホームページのイベント案内よりお申込みください。
<http://www.bunka.pref.mie.lg.jp/MieMu/84927046739.htm>
なお、右記のQRコードからもアクセスできます。
○1つの行事につき1通の申込みが必要です。代表者の氏名、年齢、住所、当日連絡が取れる電話番号および参加者全員の氏名、年齢をご記入ください。
○応募者多数の場合、抽選となります。なお、電子申請の場合、申込み後に届く到達確認メールは、当選の通知ではありませんのでご注意ください。
○1件あたりのお申込み人数は4名までとし、これを抽選単位とします。
○各イベントは、悪天候などにより中止することがあります。当日参加のイベント実施の可否についてはホームページをご覧いただくか、MieMuへお問い合わせください。
○申込みが定員に満たない場合、募集期間終了後、追加募集を行う場合があります。実施の場合はホームページでご案内します。またはMieMuへお問い合わせください。

【お問い合わせ】 三重県総合博物館(MieMu)
三重県津市一身田上津部田 3060 〒514-0061
tel 059-228-2283 mail MieMu@pref.mie.jp
HP <http://www.bunka.pref.mie.lg.jp/MieMu/>

【岐阜県博物館交流企画】 岐阜県博物館とMieMuとの連携企画として、岐阜県博物館の学芸員による講演会を実施します。

講演会 事前申込 定員：80名
6/3(日) 13:30～ 「世界最大の二枚貝～シカマイアとは何～」
担当：松本正樹(岐阜県博物館 地学担当職員)

※MieMuからも学芸員が岐阜県博物館に出かけて講演会を行います。参加方法は岐阜県博物館にお問い合わせください。
講演会 ● 10/6(土)「お伊勢参りの今昔～近代から織田豊臣の時代へさかのぼる～」(太田光俊学芸員)